

関係機関各位

平成28年 7月1日  
富良野市長 能登 芳昭  
ふらのまちづくり株式会社  
代表取締役社長 西本 伸頭

## 富良野市中心市街地の路線価が3年連続の上昇 ～2016年の路線価が発表される～

国税局が7月1日に発表した2016年の全国各都市の路線価で、富良野市内の中心市街地地区において、フラノマルシェ及びネーブルタウン周辺の路線価が対前年比6.25%上昇いたしました。富良野市ではバブル経済崩壊後、長期間にわたって地価の下落傾向が続いていましたが、平成20年より実施してまいりました中心市街地活性化基本計画に基づく各種事業の効果により、3年連続の上昇となりました。

### ■官民一体となった協働のまちづくりを実践

富良野市では平成20年11月に富良野市中心市街地活性化基本計画（計画期間：平成20年11月～平成26年10月まで）が内閣府の認定を受け、この計画に基づく第1期事業として、「フラノマルシェ」を開設いたしました。

集客数は初年度の約55万人から右肩上がりの成長を続け、第2期事業である市街地再開発事業「ネーブルタウン」が昨年の6月に完成し、再開発事業の中核施設であるマルシェ2をオープンした昨年度の実績は入込客数が約118万人となり、今年6月にはオープン以来の来場者数が累計500万人を突破する状況となりました。

これらの事業は、公益的ディベロッパーである「ふらのまちづくり株式会社」が事業主体となって中心市街地の再編を主導し、行政は計画支援・補助金等の側面的支援を行うなど、官と民がそれぞれの役割分担を明確化し、一体となって取り組む協働のまちづくりによるものです。

この度の路線価の上昇は、中活基本計画に基づく事業展開が、本市中心市街地の地価の上昇に一定の効果を及ぼしたものと思われ、中心市街地の価値向上と共に商店街の資産価値の向上によって、まちなかの賑わい（活性化）にいつそう拍車がかかっていくものと考えております。

今後も引き続き、本市中心市街地活性化の一つのバロメーターとして地価の推移を注視しつつ、中活基本計画に基づく事業展開を着実に推進していきたいと考えております。



#### 【本件に関するお問い合わせ先】

- 富良野市経済部長 原 正明  
Tel : 0167-39-2321 Fax:0167-23-2123
- ふらのまちづくり(株)  
統括マネージャー 岩本 力  
Tel : 0167-23-5177 Fax:0167-56-9000